



かみやま

学校教育目標

ここに学び ここで遊ぶ ここがふるさと上山の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamiyama/>



大丈夫 いってらっしゃい

副校長 堂野 久美子

「おはようございます。」

朝、正門の前に立って挨拶をしていると、自分から進んでさわやかな挨拶をしてくれる子がいます。本当にすがすがしい挨拶で、「おはようございます。いつもいい挨拶ですね。」と私も声をかけながら元気をいただきます。時には「トマトの花が咲いたから見て。」と目を輝かせながら私の手を引いて野菜を見せてくれる子たちもいて、とても幸せな気持ちになります。

しかし、子どもも大人もいつも元気いっぱいなわけではありません。生きていくと、思いどおりにいかないことや、思わぬ壁にぶつかる場面があります。朝、下を向いて元氣なく登校する子どももいますし、ふんぷん怒りながら来る子どももいます。失敗をしてしまうこともたくさんあります。子育てについても順調なときばかりではありません。小学校の時、わが子が毎日学校から帰ってくると大泣きして、自分も泣いてしまったことを思い出します。学校に行くと、先生に話を聞いてもらったこともありました。人生山あり谷ありです。

「見つめる鍋は煮えにくい」ということわざがあります。鍋の中のものを煮る際に、ずっとその鍋を見て、「煮えたかな、まだ煮えないな。」とその鍋ばかりに注目していると、なかなか中のものは煮えず、時間が長く感じられることがあります。しかし、ふと他の方に目をむけて、別のことをしているとあっという間に鍋の中が煮えているのに気づきます。鍋をほったらかしにしたら焦げて大変なことになってしまいますが、子どもの成長や困難を乗り越える瞬間もどこか似たところがあると思っています。少し目を離している間に子どもはいつの間にか様々な人と関わりながら、困難を乗り越えて、ぐんと成長していることがあります。

昨年度まで下を向いて挨拶を返してくれなかった子が、今朝、「おはようございます。」と、落ち着いて挨拶を返してくれました。いつの間にか何かを乗り越えて、成長した姿を見せてくれました。子どもの成長を見たとき、いつも何ともいえないうれしい気持ちになります。

上山小学校には温かい保護者のみなさんや地域のみなさん、先生やお友達、たくさんの応援団がいます。だから、思わぬ壁にぶつかっても、自分を信じて、

「大丈夫、いってらっしゃい。」

